



水路が走る城下町・柳川(福岡県柳川市)  
(絵: 青山邦彦)

リニューアル!

わくわく授業づくり! 帝国書院

# こどもと地図

2026年度  
前期号

教授用資料



地図イベントでの世界一周すごろく遊び



付録

世界一周  
すごろく



3・4・5・6年生向けに分冊化!

## 今号で紹介するおもな記事

- 3年** (鳥取) 給食を取材! (学校生活)  
(静岡) 行きたい場所、食べたいものを探そう (身近な地域)
- 4年** (徳島) 県のおすすめ特産品を贈ろう (県学習)
- 5年** (沖縄) 守り、引き継がれる沖縄の伝統文化 (国土)
- 6年** (鎌倉) 君は令和の頼朝だ (歴史)

地図にふれよう！  
活動報告

# 世界一周すごろくを 作って遊ぼう！

2025年7月25日(金)、千代田区図書館共催で小学3～6年生の児童を対象に地図イベントを実施しました。万博に行った気分を味わおうというテーマのもと、国について調べる活動や、完成したすごろくで遊ぶ体験を通じて、子どもたちはさまざまな国に触れることを楽しんでいました。子どもたちが作った指令文をもとにまとめられた付録「世界一周すごろく」の遊び方も紹介します。



自分たちで  
作った  
指令文だから  
楽しい！



国旗カードで自分が担当する国を選択

2 終了に止まったら  
キムチがからかった！  
からしマスもどる。  
(水をためるため)



国について調べ、指令文を作成



みんなの指令文を集めてすごろく遊び



大阪・関西万博の開催期間中に、世界一周すごろくを作って遊ぶ活動を通して、世界を知る体験をしようという趣旨で行われた今回のイベント。参加児童各自が担当する国を国旗カードで選んだ後、地図帳や帝国書院が発行している世界の国々のイラストマップ「DOOR」、タブレットなどで国調べをし、調べたことをワークシートにまとめる活動を行いました。次に、調べたことをもとに指令文を作成。事前に用意されたすごろくに各自の指令文を追加し、参加者全員ですごろく遊びをしました。「仏像が大きすぎてひっくり返った、3回休み(タイ)」「キムチが辛かった！水を取りに1マスもどる(韓国)」など、児童ならではの視点で作られた指令文に、会場は大盛り上がり。子どもたちからも「すごろくで遊んだり、国のことを調べて楽しかった(小3)」「指令文を作るのが面白かった(小5)」「知らない国についてよく知ることができた(小6)」などの感想が寄せられました。

## 付録「世界一周すごろく」で遊んでみよう



世界一周すごろく

今回の付録は、このイベントで参加児童が作ってくれた国の指令文をもとにすごろくとしてまとめたものです。指令文にあるクイズは、地図帳にあるヒントをもとに考えます。すごろくには各国の国旗や有名なもののイラストが記載されているので、止まったマス目の国の特徴も確認しながらコマを進めると良いでしょう。さらに自分が知りたい国について地図帳などを使って調べ、オリジナルの指令文を作って追加して楽しんでみてはいかがでしょうか。

# 児童の地図作品の紹介

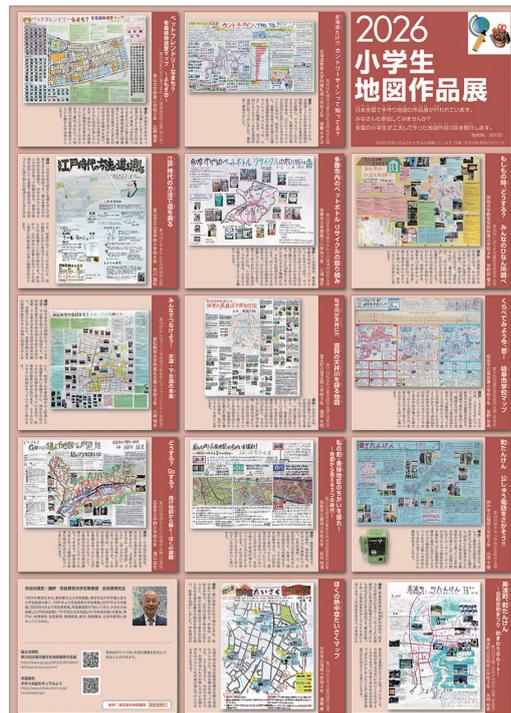
## 「2026 小学生地図作品展」ポスター

「身近な地域の学習」では、自分の身の回りの事象を地図にしてみとめる作業が有効です。全国では、児童が作った地図作品を集めた地図展が各地で行われ、その中でも特に優れた作品は全国展に出品されます。帝国書院では、応募作品の中から優秀な作品を選定し、「2026小学生地図作品展」ポスターを作成しました。

### 全国の優秀地図作品を観覧して

●奈良教育大学名誉教授 岩本廣美

国土地理院「地図と測量の科学館」で2026年1月から2月にかけて、第29回 全国児童生徒地図優秀作品展が開催されました。この会場に足を運び、全国から集められた81点の優秀地図作品をすべて見せていただきました。地図のテーマは、大半が作者である児童・生徒の皆さんの身近な地域から選んだものです。近年の社会動向を反映し、自然災害や安心・安全、地域の歴史や文化などのほか、特色のある地形に関するものもありました。直近の話題に関わるものには、夏の猛暑や熱中症に関わるテーマ、埼玉県八潮市で起きた下水道管劣化に伴う道路陥没事件のニュースにヒントを得た水道・下水道を取り上げたテーマなどがありました。伊能忠敬を取り上げるなど、社会科学習の中でヒントを得たテーマもありました。中には立体地図もあり、作成に多くの時間を費やしたことがわかります。



全国の優秀作品を集めた「小学生地図作品展」ポスター



展示会場で選評にあたる岩本先生

81点の地図作品は力作ぞろいで、甲乙つけがたいのですが、この中から小学生13点、中学生10点の作品をポスターに掲載するため選びました。その基準として、テーマは絞られているか、調べ方は第三者が再現できる方法か、児童・生徒が自力で取り組める方法か、地図は適切に表現されているか、地図は見やすいか、などを設けました。

私たちの身の回りには、地図に表すことのできるテーマがあふれています。その中から興味を持ったテーマを設定し、調べて、地図作品にする取り組みに奮って参加してください。

### ✓ 全国で行われている地図作品展

- |                              |                                   |
|------------------------------|-----------------------------------|
| ① 北海道 札幌市児童生徒社会研究作品展         | ⑧ 京都府 みんなでつくる地域の安全安心マップコンテスト(全国展) |
| ② 北海道 私たちの身のまわりの環境地図作品展(全国展) | ⑨ 兵庫県 神戸市小学校社会科作品展                |
| ③ 茨城県 いばらき児童生徒地図作品展          | ⑩ 鳥取県 鳥取県児童生徒地域地図発表作品展            |
| ④ 東京都 多摩市身のまわりの環境地図作品展       | ⑪ 広島県 地図ならびに地理作品展                 |
| ⑤ 富山県 とやまみんなの地図作品展           | ⑫ 徳島県 児童・生徒の地図作品展                 |
| ⑥ 岐阜県 児童生徒地図作品展              | ⑬ 大分県 大分市児童地図作品展                  |
| ⑦ 滋賀県 社会科児童地図作品展             |                                   |

「手作り地図をつくってみよう」はこちら



- 全国どこからでも応募できる地図作品展は、②と⑧です。
- ポスターに掲載した作品は、帝国書院Webサイト「手作り地図をつくってみよう」に掲載しています。



# 地図帳を使って 日本の見どころを紹介しよう

●昭和女子大学附属昭和小学校 教諭 人見礼子



高学年の小学校外国語では、都道府県を一つ選び、You can visit / see / eat / enjoy ~. などの表現を使って日本を紹介する学習を行います。インターネットで地名を検索すれば多くの写真や動画、紹介文が出てきますが、「その都道府県が日本のどこにあり、どんな暮らしや土地利用があるのか」を十分にイメージできないまま発表している姿も見られます。

そこで活用したいのが、3年生から使い慣れている地図帳です。地図帳を開くと、位置、土地の様子、気候、交通などが一度に目に入り、調べ学習が「点」から「面」へと広がります。「雪が多い地域か」「何が有名か」「どうやって行くか」など、自然と問いが生まれ、発表内容も豊かになります。また、日本を英語で紹介する際に必要な地名のローマ字は、地図帳のQRコンテンツ「地図で日本発見!」を参考に、導入段階で書いたり読んだりしておくと、その後の学習が進めやすくなります(図1)。

発表準備では、シンキングツールと組み合わせるのがおすすめです。地図帳を見ながら、気づいたことを整理することで、伝える内容と順序が明確になります(図2)。また、デジタル地図帳でレイヤー機能を使えば、農林水産物や工業製品などを目的に応じて確認でき、調べる視点も広がります(図3)。



図1 QRコンテンツ「地図で日本発見!」からローマ字や英語表現を確認

英語表現については、先生に聞いたり、QRコンテンツ「地図で日本発見!」の英語を参考にしたり(図1)、教科書や辞書、翻訳機能で調べたりと、自分に合った方法で進めます。選択肢を与えることで、児童は自律的に学び、発表への意欲も高まります。地図帳を使った活動は、発表内容をより魅力的にし、「伝えたい」という気持ちを引き出します。こうしたひと工夫が、外国語の授業をさらに豊かなものにしてくれるでしょう。

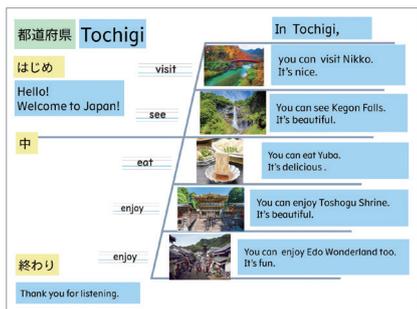


図2 シンキングツール(くまでチャート)でまとめた児童の発表内容例



図3 デジタル地図帳では目的に応じて要素をしばり込むことができる

わくわく授業づくり!こどもと地図 2026年度前期号

2026年3月13日発行(No.74) ©Teikoku-Shoin Co.,Ltd.2026

発行所 東京都千代田区  
神田神保町3-29(〒101-0051)  
株式会社帝国書院

発行人 守屋 智央  
電話 03-3262-4795(代)  
https://www.teikokushoin.co.jp/

「わくわく授業づくり!こどもと地図」は  
Webサイトからも読むことができます。



こどもと地図についてのご意見・ご感想はこちらまで



本誌で掲載している地図帳は、令和5年検定済「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」です。

(QRコード使用上の注意) QRコードを読み取って表示されたサイトにアクセスした際には、別途通信料がかかる場合があります。

(本誌掲載の他社商標について)

・QRコードは、株式会社デンソーウェブの商標または登録商標です。・その他の会社名および製品名・ロゴマークは各社の商号、商標または登録商標です。

教授用資料